

指定管理者制度運用委員会（平和の礎関係）
平成30年度指定管理モニタリング検証結果について

- 1 開催日時：令和元年7月24日（水） 15：00から17：00まで
- 2 開催場所：県庁3階 第5会議室
- 3 委員の出席状況：全員出席
島袋 秀光委員（元 県広報アドバイザー）
宮里 正子委員（浦添市美術館 館長）
城間 佐智子委員（元 株式会社沖縄バス 観光部指導課長）
高良 正輝委員（税理士法人さくら 社員税理士）
- 4 検証対象
「平和の礎」指定管理者（公益財団法人沖縄県平和祈念財団）の平成30年度指定管理状況モニタリング結果の検証
- 5 検証内容
 - (1) 県が実施するモニタリングは適正になされているか
 - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
 - (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
- 6 検証方法
 - (1) 事務局（女性力・平和推進課）の現地モニタリング報告
 - (2) 主な質問・意見
 - ① 利用者数（来園者）の分析について
委員：平和祈念公園の来園者については、無料施設でオープンな場所なため、外国人と日本人の数字を把握していないということだが、設置している外国語版のリーフレットの減り具合から推計をだしてみるなどして、増えてくる外国人来園者の分析をした方がいいのではないか。
事務局：敷地内にある平和祈念資料館においても、近年は外国人の来館者が増加している状況がある。平和祈念公園を管理する土木建築部都市公園課にも意見を伝え、増加する外国人来園者への対応策を検討していきたい。

② アンケートについて

委員：「何で知りましたか」という項目だけでなく、「なぜ来ることになったか」という来園のきっかけを聞く項目を設けて、分析してほしい。

事務局：ご意見をいただいたことについて、財団へ提案したい。

③ 災害時の避難所の案内について

委員：周知のためホームページやリーフレットのマップに避難所を明示した方がいいのではないか。

事務局：ご意見をいただいたことについて、財団へ提案したい。

④ 平和の火の噴水について

委員：訪れた際に噴水が出ていないことが何度かあったので、掃除などの時であればその旨表示してはどうか。

事務局：財団にその旨表示するように指導する。

⑤ 発信力の手立てとしてのアプリの作成について

委員：スマホでいろいろアプリがでてきているので、財団でもアプリをつくって発信力の手立てにしてはどうか。

事務局：現在は財団においてツイッターを活用して発信しているところである。

7 検証結果

モニタリング検証の結果、委員全員一致で、公益財団法人沖縄県平和祈念財団及び県が実施したモニタリングの評価結果は妥当であり、同財団の平和の礎指定管理運営状況は適切であるとの意見であった。

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	平和の礎	対象年度	平成30年度
------	------	------	--------

【 目 次 】

I. 履行確認		
1. 維持管理業務	1
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
2. 運營業務	3
(1) 利用実績		
1) 利用者数等（又は入居率等）		
2) 施設稼働率		
3) 教室・イベント等参加者数		
(2) 運営企画		
(3) 受付・接客		
(4) 広報		
(5) 情報管理		
3. 自主事業	6
II. サービスの質の評価		8
1. 維持管理業務		
2. 運營業務		
3. 自主事業		
4. 総合評価		
III. サービスの安定性評価(財務状況)		9
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価		11
1. 目標		
2. 評価結果		

※必要に応じて項目を追加・削除する。

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	平和の礎	対象年度	平成30年度
指定管理者	公益財団法人沖縄県平和祈念財団 指定期間:平成27年4月～令和2年3月	所管課	子ども生活福祉部 女性力・平和推進課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
日常的又は定期的な清掃、植栽管理、工作物及び付属施設の保守点検・修繕等については平和の礎の指定管理者選定要項及び平和の礎の管理に関する協定書に基づき適切に実施していく。	○	○ (植栽点検)	刻銘碑・便所・園路等の清掃について平和の礎の管理に関する基本協定書第13条の仕様書に基づき清掃、植栽・樹木管理を実施した。	現地目視確認を行った。 点検記録簿を確認した。	適切	事業計画のとおり良好に実施している。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
日常的又は定期的な清掃、植栽管理、工作物及び付属施設の保守点検・修繕等については平和の礎の指定管理者選定要項及び平和の礎の管理に関する協定書に基づき適切に実施していく。	○	○	日常的な点検等については当財団職員及び作業員が行ない、平和の火や噴水、浄化槽や施設の電気・機械設備等の保安全管理に当たっては、専門知識と技術、資格を要することから専門業者へ委託し、適切に行なった。	現地目視確認を行った。 委託契約内容及び点検日誌を確認した。	適切	平和の礎参観者と施設の安全と保安の確保を第一に安全管理に当たるとし、専門的知識を要する設備等(浄化槽・平和の火他)については外部委託するなど、設備点検等の保安管理に努めている。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
参観者と施設の安全・保安を確保するため、警備については、日中は常時巡回するとともに、慰霊の日・正月等の平和の火の点火時には、夜間も警備を配置し巡回を行なう。	○	○	平和の礎の管理に関する基本協定書第13条の仕様書に基づき、巡回警備等を実施して、利用者の安全確保や工作物の保安確保に努めた。	委託契約内容及び警備日誌を確認した。	適切	事業計画のとおり良好に実施している。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
簡易な施設・設備等の修繕等について、平時は幅広い知識を有する賃金職員が当たるが、対応困難な専門的あるいは規模の大きな修繕等については、専門業者委託により行なう。	○	○	平和の礎の管理に関する基本協定書第13条の仕様書に基づき、必要に応じて小修繕を行なった。	月報で報告されている小修繕の内容を、支出調書等で確認した。	適切	平和の礎の管理に関する基本協定書第13条の仕様書に基づき、必要に応じて小修繕を行なっている。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
備品は県が購入して当財団に貸与しているため、事業計画なし。			備品の購入なし	—	—	耐用年数を超えた備品について、管理レベルを落とさないよう、新規備品の購入について、県と協議する必要がある。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
日中は外部委託による警備員を配置し、日に数回施設内を巡回警備する。また、日頃から警察及び消防当局と連携対応する。	○		平和の礎の管理に関する基本協定書第13条の仕様書に基づき、巡回警備等を実施した。また、平成30年度は予算の関係上、警備業務を直接雇用で対応した。	警備日誌を確認した。緊急対応マニュアルを確認した。	適切	沖縄県平和祈念資料館・沖縄平和祈念堂と合同で防災訓練と公園案内所において消防訓練を行った。H30年度は、糸満署と無人航空機テロ対策訓練を実施した。さらに、財団要請により、赤色回転灯点灯のパトカーによる巡回をしてもらった。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
該当なし						

※維持管理業務については、必要に応じて項目を追加・削除して記入して下さい。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

1. 維持管理業務取組改善案	平和の礎施設内の経年劣化が進んでいるため、県と連携を取りながら参観者が安全快適に利用できるよう努めたい。
----------------	--

※「1. 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R元年度)の主な取組改善案を記入してください。

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		H29年度実績	事業計画 (目標値)	H30年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
利用者数	個人利用者数						
	団体利用者数						
	計	1,250,638	1,251,000	1,243,346	99.4%	99.4%	利用者数は公園入園者数(平和の礎個別の利用者数の区別不能のため) ※台風接近のため5日間(終日閉園は2日)公園を閉園した影響による前年比微減と考える。
					評価(①利用状況)	B	

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

〔1) 入居率等〕 ※利用者数等で測れない施設は「1) 利用者数」に代えて記載

	H29年度実績	事業計画 (目標値)	H30年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
入居率						
入居率等を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。					評価(①利用状況)	

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

2) 施設稼働率

	H29年度実績	事業計画 (目標値)	H30年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
平均稼働率						
平日・土日祝日別稼働率						
施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。					評価(①利用状況)	

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

3) 教室・イベント等参加者実績

	内容	H29年度実績	事業計画	H30年度実績	整合性の検証		現状分析・課題
					前年比	計画比	
教室	指定管理業務としての教室・イベント 開催無し (自主事業としてイベントを実施)						
イベント							
計							

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開園日数〉	363日	業務日誌を確認した。	適切	台風8号来襲の7/10、 台風24号来襲の9/29に 来園者の危険防止のため終日閉園。
〈開館時間〉 (駐車場利用可能時間)	8:00～22:00 (駐車場利用時間)	業務日誌を確認した。	適切	

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
<p>①平和の礎は原則として一年を通して参観できるようにするため、案内所及び管理事務所での参観者対応や献花やチリの片づけ等の清掃管理に必要な職員を土日祝祭日はもとより年末年始においても、常時最低1人を配置している。</p> <p>②平和発信をその理念とする平和の礎は、その背景となる霊域と平和祈念資料館、平和祈念公園、平和祈念堂との連携が不可欠であることから、これらの施設や業務についても配置職員に理解を徹底する。</p>	○		平和の礎の管理に関する基本協定書第13条の仕様書に基づき、職員の配置、案内誘導、苦情処理等を適切に行なった。	職員の配置状況、苦情処理等について日報及び処理簿を確認し、日々の対応が適切であるか確認した。	適切	公園内には、平和祈念資料館と平和祈念堂、平和の礎や霊域があり、利用者には管理者の区別がつかないため、利用者の目線に立ったワンストップサービス、施設間の連絡調整に努めるとともに、全施設の情報を提供している。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①利用者へのサービスの向上を図るため、職員を通年配置して案内及び利用者からの各種照会等に対応するとともに、平和の礎案内リーフレットの配布を行うほかスマホに対応するため無料Wi-Fi機能を整備する。 ②参観者増に資するため、関連イベント等についてマスコミ各社に対し随時情報提供に努め、告知欄の積極的活用を努め、県民への周知を図る。	○		事業計画に基づいて適切に行なった。	ホームページ及びスマートフォン等で平和の礎事業にかかると部分について確認した。	適切	当財団ホームページやツイッターなどのSNSを活用して、霊城の状況や各種イベント、関連諸事業について積極的に取り上げ、広く内外への案内に努めている。 また、実施事業・行事について、マスコミへ取材を積極的に要請して広く県内外へ知らしめ、戦没者慰霊、平和発信に関心が高まるように努めている。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
業務の推進に当たっては、個人情報保護関係の法律や条例に準拠して行い、本業務の実施に関して知り得た個人情報の漏洩等の事故の防止とその適正な管理のための措置を講ずることとする。	○		策定した「特定個人情報等の取扱に関する基本方針」「公益財団法人沖縄県平和祈念財団個人情報取扱規程」により個人情報の適正な管理に努めた。	「特定個人情報の取り扱いに関する基本方針」「公益財団法人沖縄県平和祈念財団個人情報取扱規程」を確認した。	適切	本業務の実施に関して知り得た個人情報の漏洩、滅失及びき損等の事故の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講ずることなど、個人情報の適正な管理に努めている。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
<p>①沖縄の歴史と風土の中で培われた「平和のこころ」を広く内外に伝え、摩文仁の霊域や平和祈念資料館、平和祈念堂などの平和祈念公園内各施設を一体的に捉え、平和を発信する公園にふさわしく誘客に即効性の期待できるイベント等の主催し、あるいは関係団体等と連携協力して共催等による企画実施に努めるとともに、沖縄の重要な観光施設、資源としても利用者の増加を促進し、平和祈念公園の積極的な有効活用を図る。</p> <p>②4月の平和祈念こいのぼりまつりや6月の平和の光の柱、7月の平和の七夕まつり、旧暦8月の地域青年による旧盆エイサー奉納、旧暦9月の平和の風揚げフェスタ、1月の初日の出in平和祈念公園など、見るだけでなく親子で来園し、参加することによって自然に平和について考える契機とするイベントを企画実施する。</p>	○		「平和祈念こいのぼりまつり」を実施	日報等により実施を確認。(4/28～5/6)	適切	子どもたちに霊域及び平和祈念公園等に関心を持ってもらうこと、また、各県と沖縄の絆を太くし、平和を発信するため、摩文仁を中心に米須や真栄里、八重瀬町、宜野湾市の各都道府県の慰霊塔において実施している。 掲揚式典には、沖縄在住の各県県人会やアメリカ、韓国、台湾を含め一般参加者により、手作りこいのぼりやグランドゴルフその他の関連イベントを行っている。 また、公園内及び関係慰霊塔には全島の保育所園児等が作ったこいのぼりを掲揚を行っている。
			沖縄全戦没者追悼式前夜祭として、祈りの摩文仁、平和の灯火と平和の光の柱を実施	日報等により実施を確認。(6/22～23)	適切	平和祈念公園内において平和の光の柱を上空に照射するとともに、平和の礎入口の池において”とうろう流し”を行ったほか、平和の礎などで有志団体による平和の灯火関連イベントほかを実施している。
			沖縄全戦没者追悼式を沖縄県と共催実施	日報等により実施を確認。(6/23)	適切	沖縄全戦没者追悼式は、今次大戦で戦没された御霊の冥福と世界の恒久平和を祈念するための追悼式であることから、県の式典準備に際し、式典会場となる園内・霊域の集中整備に当たるとともにボランティア団体との調整や清掃用具の無償貸出し及び清掃への協力を行っている。また、関係団体等へテントを無償で貸出したほか、保有する園内バスに加えて外部からバスを借り上げ、増便して墓苑参拝者等の便宜の供与を行っている。
			平和の七夕まつりを実施	日報等により実施を確認。(7/3～8)	適切	沖縄戦において、沖縄で亡くなり摩文仁の国立沖縄戦没者墓苑に祀られた戦没者の御霊を慰めるとともに平和を発信するため、平和祈念公園案内所他5か所にササ竹を配置し、七夕行事を実施。
			盆供養祭を実施	日報等により実施を確認。(8/21)	適切	国立沖縄戦没者墓苑において、沖縄県遺族連合会をはじめ沖縄総合事務局、沖縄県や糸満市、団体等の参加を得て、芸能奉納、奉茶等により戦没者の供養を行なっている。
			平和祈念旧盆エイサー奉納事業(天候不良のため中止)	8月25日開催に向け取り組んでいたが天候不良により中止されたことを確認。	適切	国立沖縄戦没者墓苑・平和の礎において、青年会により戦没者慰霊のためのエイサー奉納を行なっている。
			重陽の節句平和の風揚げフェスタを実施	日報等により実施を確認。(10/21)	適切	ミーニシが吹き始めるといわれる旧暦9月重陽の節句に天と地をつなぐ風を揚げ、祖先や戦没者に思いを寄せ、平和と豊かさを享受できる幸せを感謝し、慰霊・平和を祈念するとともに、平和祈念公園や慰霊塔・碑への若年者の関心を高める。 世界各地の風揚げの誘致に努め、世界へ平和を発信している。

			新春初日の出 in 平和祈念公園の実施	日報等により実施を確認。(1/1)	適切	平和の礎を中心に、多目的テラス広場展望台で、新春の初日の出を拝み、戦没者を慰霊するとともに平和を祈り、平和祈念公園から県内外へ平和を発信している。 また、「新年のメッセージ」には多くの来園者がメッセージを寄せるなど、イベントの浸透定着している。
			伝統凧揚げ大会を糸満市商工会青年部と共催実施	日報等により実施を確認。(2/10)	適切	糸満市商工会青年部が地域活動の一環として、沖縄の旧暦文化の継承と親子の絆を深め、平和について考える機会を設けることを目的とし、「親子カババイ大会」を共催実施している。
			ヒマワリ畑の迷路を実施	日報等により実施を確認。 (種植付式11/30、迷路開催3/11～4/11)	適切	福島県内で採取されたヒマワリの種子を平和祈念公園に植えて沖縄戦と大震災とをリンクし、平和祈念公園に多くの親子の関心を向けて、慰霊と平和の発信に努めている。
一般利用者や身体的・社会的弱者などが容易に施設利用できるように努めることとし、足の不自由な参観者や子連れの参観者のため、有料の園内バスの運行、コインロッカーの設置の他、車椅子及びベビーカーの無料貸し出しを継続して実施する。	○		車椅子・ベビーカー貸出事業及び有料のコインロッカーを設置し、利用者に利便提供をした。	日報等により実施を確認。	適切	高齢者や身体障がい者、親子などの公園等施設利用者の利便を確保するため、車椅子及びベビーカーの無料貸し出しを行なっている。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	他の受託業者との連携を強化し、経費節減に努めるとともに引続き来園者増に繋がる事業を行う。
-----------------------------	--

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R元年度)の主な取組改善案を記入してください。

II. サービスの質の評価

評価項目	第三者(利用者等)評価				指定管理者自己評価	現状分析・課題
	H29年度評価	H30年度目標	H30年度評価			
維持管理業務 施設・設備管理	〈満足度〉99%※1 ・満足75% ・やや満足24% ・やや不満1% ・不満0%	〈満足度〉99%	〈満足度〉91%※1 ・満足69% ・やや満足22% ・やや不満2% ・不満7%	S	事業計画に基づき、施設維持管理を実施した。	予算確認のうえ、要望の改善に努める
			〈改善要望〉 (トイレについての設問から) ①石けんを置いて下さい			
運営業務 接客対応	〈満足度〉96%※1 ・満足51% ・やや満足45% ・やや不満4% ・不満0%	〈満足度〉96%	〈満足度〉97%※1 ・満足59% ・やや満足38% ・やや不満0% ・不満3%	S	事業計画に基づき、利用者の目線に立ったワンストップサービスに努め、全施設の情報を提供して利便性を高めた。	満足度の更なる向上に努める
			〈改善要望〉 特になし			
施設・設備	〈満足度〉97%※1 ・満足54% ・やや満足43% ・やや不満3% ・不満0%	〈満足度〉97%	〈満足度〉96%※1 ・満足67% ・やや満足29% ・やや不満2% ・不満4%	S	事業計画に基づき、管理業務を実施した。	改善要望については、県と指定管理者で連携を取りながら、要望の改善に努める必要がある。
			〈改善要望〉 (案内表示についての設問から) ①案内表示が少し古くなっている(検索機についての設問) ②使いにくい ③故障している			
利用条件	〈満足度〉〇%※1 アンケート項目なし	〈満足度〉—	〈満足度〉〇%※1 アンケート項目なし	-	-	-
			〈改善要望〉			
教室・プログラム	〈満足度〉〇%※1 指定管理業務としての教室・プログラムの実施無し	〈満足度〉—	〈満足度〉〇%※1	-	-	-
			〈改善要望〉			
自主事業	〈満足度〉〇%※1 アンケート項目なし	〈満足度〉—	〈満足度〉〇%※1 アンケートでの段階評価項目なし	-	-	利用者の要望が反映されるよう、自由記述のアンケート項目欄を設けた。
			〈改善要望〉			
総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉97%※1	〈満足度〉97%	〈満足度〉95%	評価 (②満足度)	利用者や近隣施設等のアンケート調査を行なった。	アンケート調査を今後の管理運営に反映させ、利用者満足度の更なる向上に努める。
			S			

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)

ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均

各評価項目においてはそれぞれの満足度

S : 90%以上

A : 80%以上、90%未満

B : 70%以上、80%未満

C : 70%未満

II. サービスの質の評価 取組改善案	アンケート結果の反映に努め、利用者満足度の更なる向上を行う。
------------------------	--------------------------------

※「II. サービスの質の評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R元年度)の主な取組改善案を記入してください。

III. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支

(1) 収入

収入項目		H29年度実績	事業計画	H30年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
利用料金 収入							
	計						
指定管理料		20,634,000	20,634,000	20,634,000	88%	100%	指定管理料 H29は突風被害の不可抗力による増加費用分を追加受入
		2,891,478					
自主事 業収入							
	計						
合計(A)		23,525,478	20,634,000	20,634,000	88%	100%	
〈現状分析・課題〉 大規模修繕については、指定管理料とは別に県と協議・調整を行い、適切に管理運営をしていく。							

(2) 支出

支出項目	H29年度実績	事業計画	H30年度実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項
人件費	11,865,098	13,649,419	13,649,397	115%	99.9%	H30より警備を委託から直接雇用に変更したことによる
修繕費	312,078	434,106	434,106	139.1%	100%	
設備管理費	1,542,569	1,488,380	1,488,380	96.4%	100%	
保安警備費	2,637,876	580,757	580,757	22%	100%	H30より警備を委託から直接雇用に変更したことによる
備品購入費	177,120	0	0	0%	#DIV/0!	H29は突風被害により備品購入が発生したため
消耗品費	605,600	361,398	361,398	59.6%	100%	
外構植栽管理費	3,537,640	944,900	944,900	26.7%	100%	H29は突風被害により樹木の復旧費用が発生したため
通信運搬費	42,430	52,763	52,763	124.3%	100%	
印刷製本費	0	199,800	199,800	#DIV/0!	100%	H29はリーフレットの印刷が無かった(在庫があった)ため
光熱水費	618,960	538,431	538,431	86.9%	100%	
燃料費	424,756	450,786	450,786	106.1%	100%	
保険料	62,110	54,350	54,350	87.5%	100%	
使用料	362,880	338,148	338,148	93.1%	100%	
公租公課	990,300	1,170,300	1,170,225	118.1%	99.9%	
その他	345,676	370,462	370,462	107.1%	100%	
合計(B)	23,525,093	20,634,000	20,633,903	87.7%	99.9%	
〈現状分析・課題〉 礎、公園、各県慰霊塔等一体的管理により経費抑制につながっており、礎以外の施設の管理受託等と緊密な連携を取りつつ経費節減に取り組む。						

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 経営分析指標

評価指標	H29年度実績	事業計画	H30年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	385	0	97	25.19%	0%	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(B))	0.16%	0.00%	0.05%	28.72%	0%	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	0	0	0	0%	0%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	50.4%	66.1%	66.1%	131.15%	100%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	32.8%	14.6%	14.6%	44.51%	100%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	18.81047353	18.81	16.59546337	88.22%	88.22%	利用者数は公園入園者数 (平和の礎個別の利用者 数の区別不能のため)
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)	18.81078138	18.81	16.59554139	88.22%	88.22%	利用者数は公園入園者数 (平和の礎個別の利用者 数の区別不能のため)
<p>〈現状分析・課題〉</p> <p>予算の関係上、警備業務を直接雇用で対応しているため、外部委託比率が低くなっている。しかし、専門業務については委託して対処する必要があると 考え、今後は経費の確保を希望する。</p>						

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

評価(③財務状況)	A	<p>【評価基準(③財務状況)】</p> <p>収益率(事業収支/収入合計)</p> <p>A: 0%以上</p> <p>B: -5%以上、0%未満</p> <p>C: -5%未満</p>
-----------	---	--

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	他の受託事業との連携を強化し、経費節減に努める。
----------------------------------	--------------------------

※「Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R元年度)の主な取組改善案を記入してください。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。 また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置が確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	R元年	R2年	R3年	R4年	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	1,251,000	1,251,000	1,251,000	1,251,000	平和祈念公園入園者数(平和の礎個別の利用者数の区別ができないため公園全体の入園者数を使用)
	②満足度	満足度	95%	95%	95%	95%	
財務指標	③財務状況	収益率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	指定管理料のみの収入のため収支は0を目標とする。

2. 評価結果

評価項目	評価指標	H29年度実績	事業計画(目標値)	H30年度実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	R元年目標値
				前年比	計画比				
成果指標	①利用状況	利用者数	1,251,000	1,243,346	99.4%	99.4%	B	引続き諸イベントを実施し、誘引を高める。	1,251,000
	②満足度	満足度	97%	97%	95%	97.9%	97.9%	S	アンケート調査を今後の管理運営に反映させ、利用者満足度の更なる向上に努める。
財務指標	③財務状況	収益率	0.00%	0.05%	31.3%	#DIV/0!	A	礎以外の施設の管理受託等と緊密な連携を取りつつ経費節減に取り組む。	0.00%
活動指標	④重点取組事項	利用促進自主事業	23,000匹	26,000匹	113.0%	113.0%	S	引き続き、自主事業の「平和祈念こいのぼりまつり」にて、県内園児等が作成したものを含むこいのぼりを掲揚し、こどもたちに平和祈念公園及び平和の礎への関心を持ってもらうよう取り組む。	26,000匹

総合評価	A
------	---

※「現状分析・課題」「取組改善案」は6-I～IIIから転記する。

※「R元年目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

- S : 110%以上
- A : 100%以上、110%未満
- B : 80%以上、100%未満
- C : 80%未満

②満足度

総合評価における満足度(各評価項目の平均値)

- S : 90%以上
- A : 80%以上、90%未満
- B : 70%以上、80%未満
- C : 70%未満

③財務状況

収益率(事業収支/収入合計)

- A : 0%以上
- B : -5%以上、0%未満
- C : -5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

- S : 目標を大きく上回る
- A : 目標を概ね達成
- B : 目標を下回る
- C : 目標を大きく下回る

【総合評価基準】

総合評価基準	
S	40点以上 <small>かつ各評価項目においてC評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

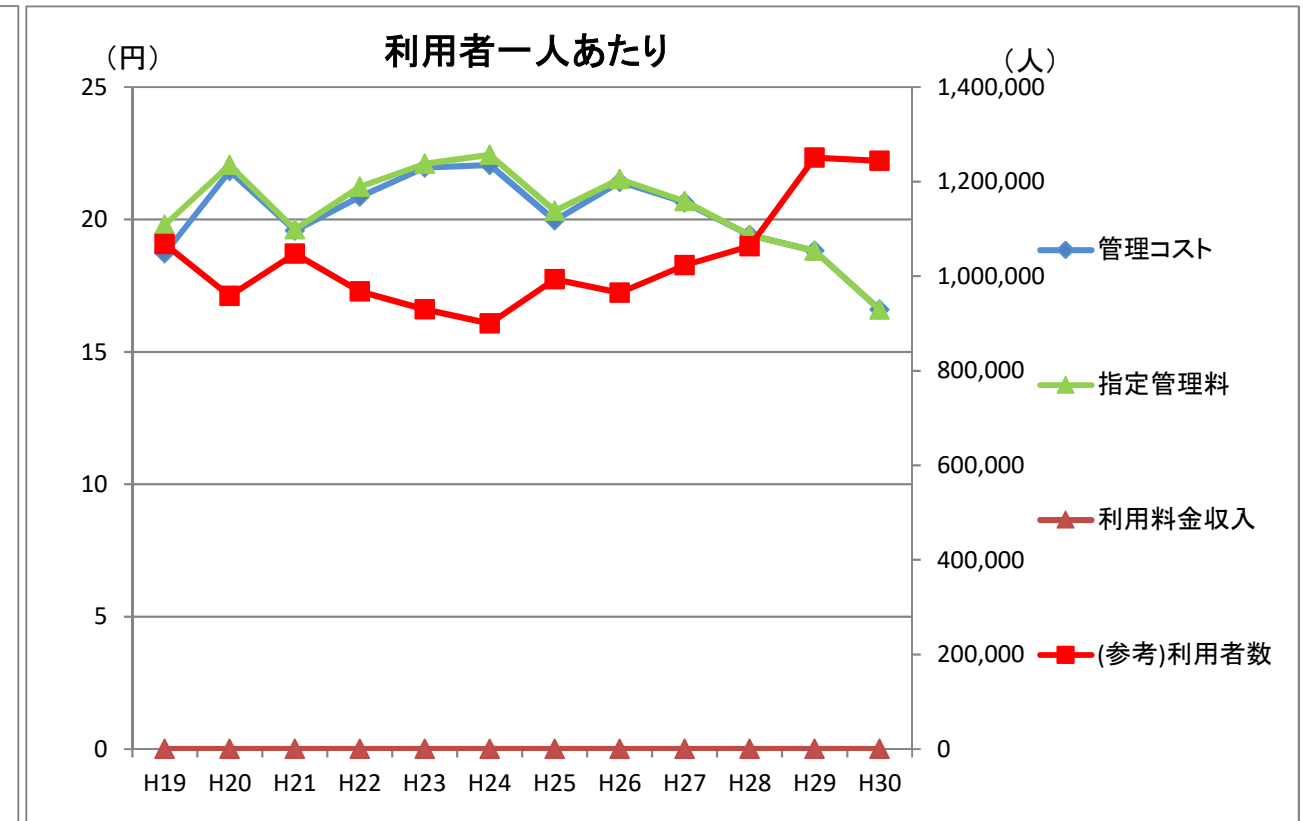
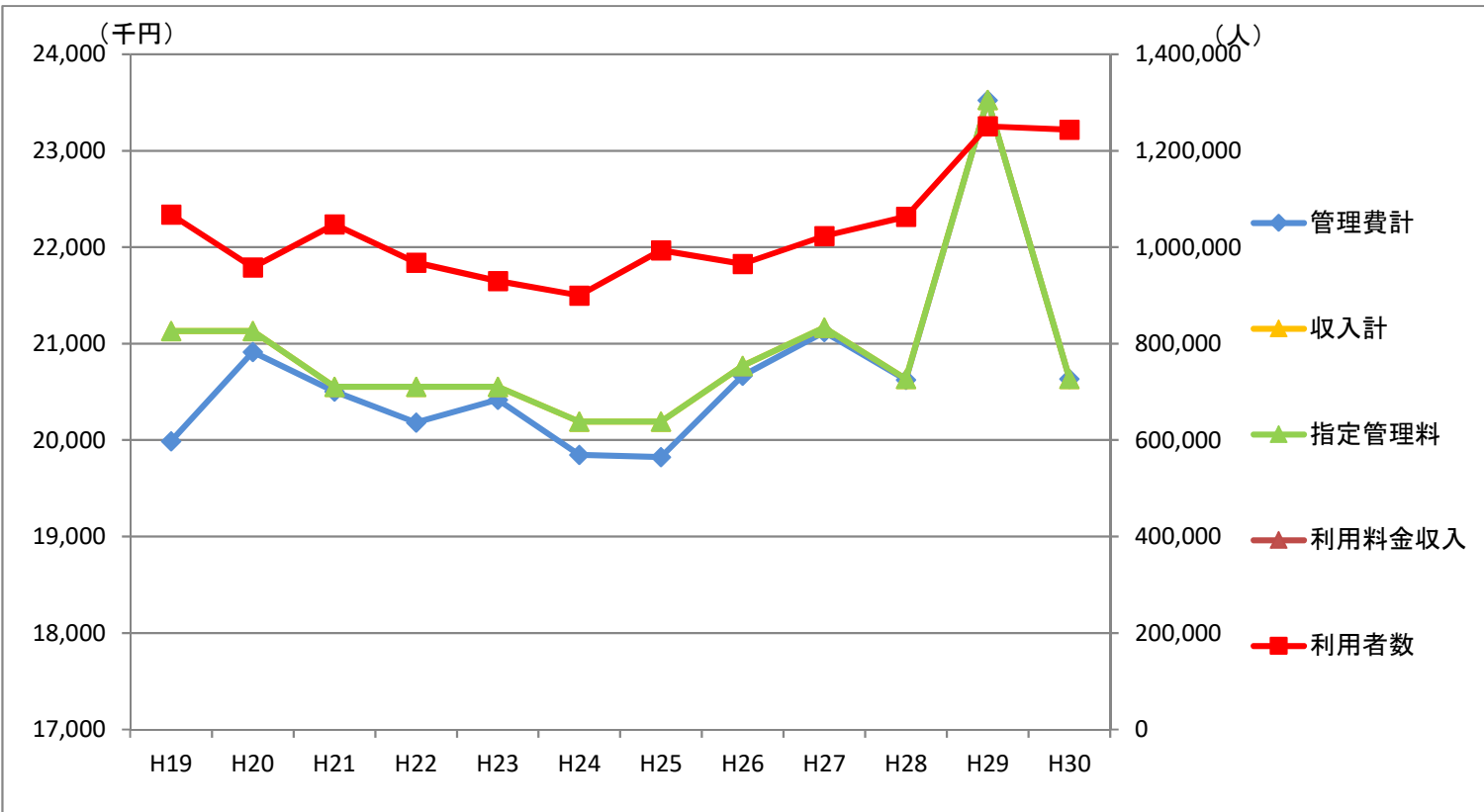
【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

経営状況分析シート【施設名称:平和の礎】

指標	単位	直営			指定管理																	
		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3		
成果指標	公園入園者数(平和の礎個別の利用者数の区別不能のため) ※集計はH19年度から実施	目標	人															1,251,000	1,251,000	1,251,000	1,251,000	
	実績	人					1,067,584	958,301	1,047,315	967,751	929,973	899,898	993,326	965,212	1,023,312	1,063,134	1,250,638	1,243,709				
	目標比 H19比	%				#DIV/0!	100.0%	89.8%	98.1%	90.6%	87.1%	84.3%	93.0%	90.4%	95.9%	99.6%	117.1%	116.5%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
財務指標	指定管理料	千円				21,130	21,130	21,130	20,553	20,553	20,553	20,192	20,192	20,769	21,167	20,634	23,526	20,634				
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%				102.8%	105.7%	101.0%	100.2%	101.8%	100.7%	101.7%	101.9%	100.5%	100.2%	100.0%	100.0%	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
	利用料金収入	千円																				
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%					0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
	収入計	千円				21,131	21,130	21,130	20,553	20,553	20,553	20,192	20,192	20,769	21,167	20,634	23,526	20,634				
	管理費計	千円				20,550	19,988	20,915	20,503	20,182	20,417	19,847	19,825	20,667	21,122	20,626	23,525	20,634				
	収支	千円				581	1,142	215	50	371	136	345	367	102	45	8	1	0	0	0	0	
	収益率(収支/収入計)	%				2.7%	5.4%	1.0%	0.2%	1.8%	0.7%	1.7%	1.8%	0.5%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
	/単位	一人あたり管理コスト	円				#DIV/0!	19	22	20	21	22	22	20	21	21	19	19	17	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
		一人あたり指定管理料	円				#DIV/0!	20	22	20	21	22	22	20	22	21	19	19	17	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
一人あたり利用料金収入		円				#DIV/0!	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

※施の特性に応じて、経営状況の分析に適した指標の追加・削除や、表示方法の修正を行ってください。



特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

H30年度	
H29年度	過去4年は当財団の集客事業の実施により安定的に来園者が100万人を超える状況になっている。指定管理料の増額がなく(増加しているのは、増税か不可抗力による)近年人件費や委託料の高騰がある中、礎、公園、各県慰霊塔等一体的管理により経費抑制につなげ、礎以外の施設の管理受託等と緊密な連携を取りつつ、経費節減に取り組んでいる。
H28年度	
H27年度	

目標設定の考え方 ※目標設定の根拠や考え方などを記載

R1年度	過去最高の入園者数(H29年度:1,251千人)を維持する
R2年度	過去最高の入園者数(H29年度:1,251千人)を維持する
R3年度	過去最高の入園者数(H29年度:1,251千人)を維持する
R4年度	過去最高の入園者数(H29年度:1,251千人)を維持する

労働条件等自主点検表

施設名称	平和の礎	対象年度	平成30年度
指定管理者名	公益財団法人沖縄県平和祈念財団		

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所には○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果						
<p>1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職（解雇の事由を含む。）については、書面を交付しなければなりません[労働基準法（以下「法」といいます。）第15条]</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない		
	①	2	3	4	5		
	（3～5については、改善が必要です）						
<p>2 就業規則 就業規則（労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職（解雇の事由を含む。）等、労働条件の具体的細目を定めた規則）を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者（パートタイム労働者を含む。）を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません（法第89条） また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません（法第106条）</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である					
		作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない		
	1	②	3	4	5		
	（3～5については、改善が必要です）						
<p>3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません（法第35条）</p>	週休2日制		週休1日制		その他		
	完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下
	1	2	3	4	⑤	6	7
	（7については、改善が必要です）						

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険 加入従業員数	うち雇用保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	5	5	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(平成31年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険 加入従業員数	うち健康保険 未加入従業員数	うち厚生年金保険 加入従業員数	うち厚生年金保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	5	5	0	5	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(平成31年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。